

令和8年度 岐南町公共交通会議・岐南町地域公共交通活性化協議会 議事概要

日 時	令和8年6月29日（月） 14時から15時18分まで		
場 所	岐南町役場4階 会議室4-1		
出席委員	岐南町	町長（会長）	後藤 友紀
	岐阜乗合自動車(株) バス営業部	課長	宮部 敬輔
	(公社)岐阜県バス協会	専務理事	木村 治史
	岐阜名鉄タクシー(株) 営業部	部長	片山 義吉
	岐阜乗合自動車労働組合	執行委員長	正村 明
	中部運輸局 岐阜運輸支局	首席運輸企画専門官	石野 栄一
	岐阜羽島警察署 交通課	課長	渡邊 康二
	岐阜県 都市建築部 リニア未来都市局 公共交通課	交通企画監	川口 義治＜委任＞
	岐阜土木事務所 施設管理課	課長	小澤 利彦
	笠松町 企画環境経済部	部長	山内 明
	笠松町 建設部 建設課	課長	永見 幸広
	各務原市 都市建設部 都市活力創造課	課長	松下 了
	岐南町民生委員児童委員協議会	副会長	土岐 安代＜委任＞
	岐南町ほほえみクラブ (岐南町老人クラブ連合会)	会長	片桐 秀明
	岐南町 基盤整備部 建設課	課長	西脇 信一郎
	岐南町	副町長	崎浦 良典
欠席委員	岐阜県タクシー協会 岐阜支部	支部長	平下 和重
協議内容	◆会長あいさつ 「これまでコミュニティバスやコミュニティタクシーによる移動支援に取り組んできたが、社会環境の変化を踏まえると、従来の仕組みだけでは多様な移動ニーズに十分こたえ続けることは難しくなっている。 令和9年1月から開始予定の AI オンデマンドタクシーは高齢者をはじめとする町民の移動支援をより充実させる取り組みであり、通勤・通学の課題に対応するため、東地区と西地区の駅を結ぶ新たなモビリティについても検討を進めている。 人口減少や高齢化、運転手不足が進む中で、これから求められるのは交通手段そのものを維持することではなく、「固定された路線を守る交通から、変化に合わせて進化するモビリティ」だと考えており、皆様と共に築いていきたい」との会長（町長）あいさつの後、4つの協議事項の審議と3つの報告事項を説明した。		

◆協議事項

(1) 令和7年度事業報告

令和7年度に実施した「後期高齢者医療被保険者証に代わる高齢者無料パスの発行」、「公共交通ワークショップ」、「小学生コミバス乗り方教室」等について説明した。

協議事項(1)は、出席委員全員賛成で、原案のとおり可決

(2) 令和8年度事業計画(案)

令和8年度に実施予定の「AI オンデマンド交通の運行」、「小学生コミバス乗り方教室」等について説明した。

協議事項(2)は、出席委員全員賛成で、原案のとおり可決

(3) 岐南町 AI オンデマンド交通の運行

令和7年度に実施予定の「後期高齢者医療被保険者証に代わる高齢者無料パスの発行」、「公共交通ワークショップ」、「小学生コミバス乗り方教室」等について説明した。

協議事項(3)は、出席委員全員賛成で、原案のとおり可決

(4) 岐南町地域公共交通計画

①地域公共交通確保維持事業に係る岐南町地域公共交通計画別紙(案)

国土交通省における乗合バス等の運行費等に対する補助制度を活用するために、「地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性」「地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果」「目標を達成するために行う事業及びその実施主体」「目標・効果の評価手法及び測定方法」「利用者等の意見の反映状況」等を別紙(案)に定めることについて審議した。

②現行の岐南町地域公共交通計画の改定

令和9年1月に岐南町 AI オンデマンド交通の実証運行を開始予定であることに先立ち、当該運行形態を現行計画に位置付ける改定を行うことについて審議した。

③次期岐南町地域公共交通計画の策定

現行の岐南町公共交通計画が令和9年3月末を以って計画期間が満了することから、新たな計画を策定する上での骨子について審議した。

協議事項(4)は、出席委員賛成多数で、原案のとおり可決

	◆報告事項 (1) 岐南町 AI オンデマンド交通運行業務プロポーザルの結果 (2) コミュニティバス・コミュニティタクシーの利用状況 (3) 中部運輸局による二次評価の結果 ◆その他 (1) アジア・アジアパラ競技大会に係る混雑緩和への協力要請 (中部運輸局岐阜運輸支局) (2) バス業界の現状 (公益社団法人岐阜県バス協会)
会場写真	 ※会議は公開で行われた（傍聴人0人）。 【岐南町基盤整備部　くらし安全課】